

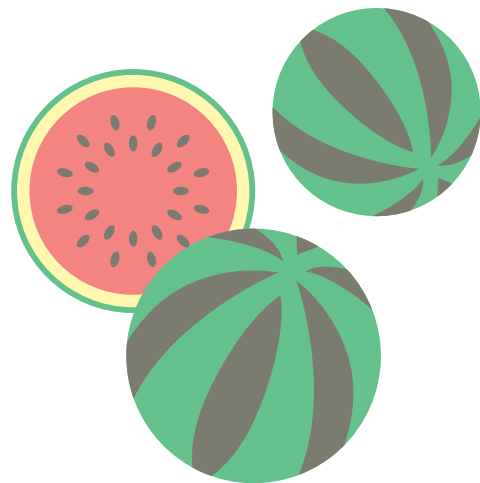
夢あわせ

2026

8

Vol.409

JA Matsumoto Highland



特集

暑さを吹き飛ばせ!
JA松本ハイランドすいか
出荷最盛期へ



SNSで旬な情報を発信しています



 JA松本ハイランド

農業夢追人

中山寿・内田

中島 太朗さん

地元の味に 導かれて

農業夢追人の
活躍を動画でも
紹介中

NEW



Profile

グラジオラス30a、ヒマワリ30a、白ネギ20aを栽培。共同で地域の農地を管理・耕作する農事組合法人内田営農で農業機械を操作し、地元ほ場の草刈りを手伝う。夕飯は家の畑で採れた野菜を使って和食を作り、家族とともに食卓を囲んで楽しんでいる。



料理人として活躍



白ネギ出荷のようす



名古屋の調理師専門学校卒業後、ホテルで和食料理人として働いていた中島さん。転職となったのは、帰省した際に、地元野菜の味に改めて触れたことでした。「一度地元を離れたからこそ、客観的に食べることができ、鮮度に感動しました。職場の料理長も共感してくれ、メニューに採用されることになりました」と振り返ります。その体験をきっかけに、自分の手で食材を作りたいという思いが芽生え、農業の道へ進む決意を固めます。地元のセロリ生産者のもとで3年間修行し、7年前に独立。就農当初、セロリが病気で全滅するという苦しい時期も経験しました。そんな折、松本の若手生産者のつぐい「サラダクラブ」の先輩生産者に相談したことで、花の栽培の道がひらけ、「から学びます。現在は春にヒマワリ、夏にグラジオラス、そして連作障害を避けるため秋には白ネギを栽培。収穫時期をずらす緻密な計画のもと、両親と3人で高品質な生産を続けています。」

「亡き家族が好きだったとプレゼントしたヒマワリを友人が仏壇に飾ってくれたことがうれしかったんだ。」身近な方の笑顔が日々のやりがいにつながると話します。また、「農業は料理人時代と違い太陽の光を浴びて仕事ができるので、大変なことがあっても前向きな気持ちでがんばれます」と笑顔を見せます。

今後の目標は、ヒマワリやグラジオラスの品種を増やすことと、白ネギの栽培面積を広げること。「同じことの繰り返しではなく、毎年新しい挑戦を楽しみたい」と話します。農業は自分で時間を決められるので、子どもたちの時間をゆとり過ごせる日々にも感謝しています。地元の新鮮な野菜や花を手にとってほしいという願いを胸に、中島さんは今日も松本の大地に立ち続けます。



おいしい発見!

旬菜NAVY ファーマーズガーデンやまがた

旬の味覚が大集合!

まだまだ残暑が続いていますが、地元の新鮮野菜と果物の旬は夏から秋へと変わっていきます!

早生種のりんご、梨の入荷がいよいよ始まります! キュウリやナスなどの「秋採り野菜」もオススメですよ!

旬の味覚がたくさん勢揃いしている、ファーマーズガーデンやまがた店ではみなさんのご来店をスタッフ一同お待ちしております!

ファーマーズガーデンやまがた	☎98-5231	8:00~17:00	} 月曜定休
あかしな	☎62-1230	8:00~17:00	
うちだ	☎88-3012	8:00~17:00	
やまべ	☎32-3644	8:30~17:00	
畑の彩り館さろろ	☎92-6003	9:00~18:00	月曜定休
新鮮市場ききょう	☎52-1965	8:30~17:00	水曜定休(1~3月)

工機センター筑北 リニューアルオープンフェア

8月21日(金) 9時~16時

8月22日(土) 9時~15時

開催!

農業機械コーナー

21日(金) 10時~ラジコン草刈機実演

22日(土) 10時~充電式草刈機実演

自動車コーナー

2日間限定 タイヤ特別価格販売

お車のことなら何でもご相談ください

営農資材

2日間限定

ビーバーチップソー特別価格販売

電気柵展示販売

LPガス住設課

ガス器具展示販売

特選中古軽トラ情報
今すぐチェック →



ご来店の方には記念品をプレゼントいたします。別チラシの「引換券」を当日お持ちください。

工機センター筑北

東筑摩郡麻績村日4506

☎0263-67-2081



農業機械修理工場

特集

暑さを吹き飛ばせ!

JA松本ハイランドすいか出荷最盛期へ

標高600～800mの火山灰土壌、昼夜の寒暖差に恵まれた当地域。今年も生産者が丹精込めて育てた「JA松本ハイランドすいか」が、共選所から全国へと出荷されていきます。露地すいかは7月2日に初選果を行いました。初日は22戸の生産者が9,000玉を持ち込みました。中心糖度は13.4度と、今年も高品質に仕上がっています。



すいか栽培面積 約200ヘクタール(2026年度産)

生産農家戸数 193戸

出荷目標 80万ケース

販売高計画 28億9千万円

すいかの生産～出荷までのようすを動画で公開中



組合員のみなさまへ

資材価格の高騰など、生産者のみなさまを取り巻く環境は厳しさを増していますが、今年も丹精込めた「JA松本ハイランドすいか」が出荷最盛期を迎えました。このブランドは、生産者とJAが一体となって築き上げてきたものです。みなさまの日頃のご努力に、心より感謝申し上げます。

JAが支える、すいか品質へのこだわり



荷受け予約システムアプリ

スマホと連動し、荷受予約や選果結果の確認がいつでも可能。生産者とJAの情報共有を迅速化しています。



徹底した品質チェックで高品質をお届け!

熟練の検査員による目視検査のほかに、内部品位センサーで糖度・熟度・空洞果などを確認しています。



安心・安全への取り組み

GAP(生産工程管理)を導入し、栽培管理日誌の記帳と工程の見える化により、安心・安全なすいかづくりに取り組んでいます。

すいか部会
大久保 武部会長



今年のすいかも大玉で糖度・シャリ感ともに自慢の逸品です。最新鋭の選果機で確かな品質でお届けします。
どうぞ存分に旬をお召し上がりください。



JA松本ハイランドすいかは直売所で販売中

※3ページの「旬菜NAVI」もチェック!



JA松本ハイランドフォトコンテスト2026

今年は
「すいか部門」も
募集中



テーマ

四季の農産物や農のある風景

※「すいか」部門以外の「春夏秋冬」部門は令和9年1月31日(日)まで募集中!

あなたの渾身の一枚を待っています!

締め切り すいか部門:令和8年9月30日(水)

- ①プリントで応募(公式HPより応募用紙をダウンロードし記入)
- ②WEBフォームで応募



公式HP



Webフォーム



今月の1枚

トップセールスに華を添える
カービング作品



さつまいも定植

山形支所は支所協同活動の一環として、山形保育園の園児らとさつまいもの定植、にんにくと玉ねぎの収穫を行いました。年長園児42人が参加し、真剣な眼差しで苗を植え、豊作を願い土をかけました。収穫した野菜は、給食の食材として使用するほか、

植え付け
たさつま
いもは11
月に収穫
し、焼き
芋会で楽
しむ予定
です。



ていねいに植え付ける

はつらつ大学で地域の歴史を学ぶ

6月16日、グリーンパルで令和8年度はつらつ大学第2回講座を開講しました。当日は松本市文化観光部から講師を迎え「松本城や城下町の歴史を学ぼう」と題し講座を実施。地元の歴史への理解を深める充実した時間を過ごしました。参加した受講生らは「内容がわかりやすく昔の城下町を想像できた」と話しました。



熱心に学ぶ参加者

掛川で協同の歴史を学ぶ

6月18日、協同活動みらい塾は第3回講座として静岡県掛川市への県外研修を実施しました。塾生らは、やさいバス食堂での講座に加え、協同組合運動の源流とされる

大日本報徳社を訪問。施設見学や講義を通じたフィールドワークを行い、J Aの歴史と協同活動への理解を深めました。参加者は「貴重な経験ができた」と話しました。



報徳思想に触れる

スイートコーンで夏の訪れを

野菜部会スイートコーン専門部は7月7日、笹賀予冷庫で目揃会を開き96人が参加。同部会の大池敦専門部長は「梅雨の雨で生育は思っている以上に進んでいるので適期収穫を心掛けよう。また、効果的な防除を行い、良い出荷につなげて行こう」と話しました。指導員からは、安全安心確保対策として、異物混入防止についても呼びかけました。



規格を確認する部会員

露地すいかトップセールス2026開催!!

7月9日、松本市と共同で大阪市場にて合同トップセールスを実施し、夏の代表的な特産品「J A松本ハイランドすいか」の魅力を発信しました。松本市の臥雲義尚市長は気候風土が育む高品質を強調し、田中均組合長はJ A松本ハイランドすいかのシールがおいしさの目印と紹介。生産者の思いや価格への期待も語り、試食会は例年通りの甘さと出来ばえで大盛況となりました。



あいさつをする田中組合長

遊休荒廃農地の解消へ

青年部今井支部と農業委員会などで構成する「今井農業を良くする会」は6月25日、松本市今井地区と塩尻市の遊休荒廃農地解消に向けたパトロールを実施。22人が9班に分かれて計125カ所の農地を巡回し、利用状況を6区分で記録しました。同会は20年以上活動を続けており、昨年度は2件の荒廃農地解消につながっています。



耕作状況を確認するメンバーら

未来の主力すいかを選ぶ！

すいか部会研究部は7月13日、すいか共選所ですいか試験品種前半試食検討会を開催。前半品種として導入されている祭りばやし777に加え、試験品種5種類を用意。高温や病害の耐性、外観の優れた品種を選定するため、参加の部員全員による総合評価のもと、今後の生産に適した品種を検討しました。



試食する部員たち

「美味しさとどけ隊」結成式を開催

グリーンパルで7月2日、生産者やJA役職員でつくる2026年度農産物販売促進隊「美味しさとどけ隊」の結成式を開催し、16人が委嘱を受けました。今年度も店頭での試食販売を基本とし、声かけを行いながらPR活動を展開。当JA直営の直売所および県内外の量販店にて活動を実施する予定です。



メンバーとJA役職員ら

米粉を使ったアイデア料理に挑戦

フレッシュミズ部会は7月6日、なんなんひろばで米粉料理教室を開催し、8人が参加しました。米生産者「瀬戸ライスファーム」の瀬戸真由美さんを講師に迎え、米粉カレーや米粉のナンなど計4品を調理。参加者は手軽においしく作れる米粉の魅力を学び、交流を深めました。参加者は「ヘルシーにカレーを作ることができてうれしい」と話しました。



フレッシュ米粉料理講習会

おいしい季節到来！デラウェア初出荷

6月18日、「松本ハイランドフルーツ」の先陣を切って、ハウス栽培のデラウェアの出荷が始まりました。山辺ぶどう集荷所には朝から2戸の生産者が、高品質に仕上がったぶどうを持ち込み、検査員が房ぞろい、粒の大きさ、色づきなどを入念に確認して等級を決定し、地元市場へ出荷しました。翌19日には、松本市公設地方卸売市場内の株式会社R&Cながの青果の競り場で、ハウス栽培デラウェアの初競りに合わせてトップセールスを実施。買参人を前に、田中均組合長が出来ばえをPRしました。競りでは、2Lサイズ「秀」のデラウェアアケースが、1ケースあたり1万3000円で競り落とされ、会場からは拍手が起きました。



デラウェアをPR



ぶどうのできばえを確認

夏の風物詩、すいか村がオープン

あぐり資材センター和田前広場で7月9日、すいか村がオープンしました。8月14日までの期間限定で開村している直売所には、今年もJA直売コーナーと2戸の生産者が出店しています。来場者は「毎年来ています。シーズン中は3〜4回訪れて、自宅用のほか親戚にも送り、夏の味をみんなで楽しんでいます」と話しました。



すいかを選ぶ来場者

夏の主役を園児にお届け

青年部は7月16日、同JA管内と周辺の保育園・幼稚園70園に「JA松本ハイランドすいか」計206玉を寄贈しました。地域の子どもたちに農業のすばらしさを伝えようと毎年行っている活動です。和田保育園には、同部の奥原大貴後継営農部長ら3人が訪問し、高品質に仕上がった2.5サイズのスイカ3玉を園児に手渡しました。



園児にすいかを手渡す奥原後継営農部長(右)

親子で食農体験

7月24日、新村支所は、支所協同活動の一環として親子ひろばを開催しました。女性部・青年部の出店やシャカシャカおにぎり、茎からトウモロコシの穂(実)を丸ごと収穫する体験、乳しぼり体験など子ども向けブースが並びました。手塚尚典担当理事は「食農を体感し、親子で笑顔の時間を過ごしてほしい」と話しました。



乳しぼりを体験する来場者

JA虹のホール運営委員会を開催

6月4日、虹のホール岡田、筑北、6月8日にJA虹のホール芳川、はたの運営委員会を開催しました。各虹のホールエリアの理事、支所長が出席し、長野県下の葬儀情勢や、事業実績を報告し、虹のホール利用拡大につなげるサービスなど、委員のみなさんと協議しました。



協議する参加者ら

女性通信員
朝日

花壇の手入れで地域に彩り

女性部朝日支部は、朝日給油所前の花壇で草取りと花苗の定植作業を行い、8人が参加しました。道路を行き交う人の気持ちを明るくしたいという思いから続けているボランティア活動で、参加者は「道ゆく人が『きれいだね、心がなごむよ』と声をかけてくれてうれしい」と話しました。



花苗の定植を行う

女性通信員
麻績

旬のあんずでジャム作り体験

女性部筑北支部は6月22日、日向ふれあいセンター加工所で、旬を迎えたあんずを使ったジャムとコンポート作りを行いました。会員の高齢化に伴い、これまでのトマトケチャップ作りから、より工程の少ないジャム作りへと内容を変更しました。参加者は「量が多くて大変だったが楽しかった。来年もまた作りたい」と話しました。



あんずジャムが完成



女性通信員からの話題

女性通信員
入山辺

園児とトマトの苗を定植

女性部入山辺支部の部員4人は5月12日、入山辺保育園の畑で、園児に指導しながらミニトマトの苗を定植しました。食育活動の一環で毎年行っており、年長年中園児の作業を年少未満児も応援しました。先生は「これから水やりや草とりをみんなですて、おいしくいただけます」と話しました。



ミニトマト苗を定植

女性通信員
四賀

保育園へ野菜苗の寄贈

女性部四賀支部は5月8日、双葉保育園を訪れ、園児35人にミニトマトとかぼちゃの苗を届けました。子どもたちに野菜を育てる楽しさを体験してもらう毎年恒例の活動で、参加した部員は「苗を受け取る子どもたちのうれしそうな顔が印象的だった」と話しました。



野菜苗を寄贈

女性通信員
芳川

ヨガ教室で心身リフレッシュ

女性部芳川支部は6月4日、芳川支所会議室でヨガ教室を開催し、10人が参加しました。健康増進と交流を目的に、講師の指導で基本の呼吸法や無理のないポーズを1時間ほど体験。参加者は「説明が分かりやすく楽しくできた。体が軽くなった気がする」と話しました。



ポーズに挑戦する参加者

女性通信員
笹賀

寄せ植え教室

笹賀支所は5月15日、笹賀ライスカンターで年金受給者を対象とした夏の花の寄せ植え講習会を開催し、44人が参加しました。講師からコツを学びデルフィウムなど7種類の花を植えました。参加者は「とても勉強になった。今後の生育が楽しみです」と話しました。



寄せ植えが完成

女性通信員
聖南

支所前花壇を整備

聖南支所は6月5日、支所前花壇で組合員と職員が花苗植えを行い、24人が参加しました。周辺の環境整備を目的に、国道沿いの花壇へカンナやマリーゴールド、小菊の苗を協力して定植。参加者は「きれいに咲いた花々で、支所利用者や道路を通る人の目を楽しめたい」と話しました。



整備する参加者

女性通信員
里山辺

エークック講習会

女性部里山辺支部は5月21日、山辺支所の調理室でエークック講習会を開き、13人が参加。フライパンや土鍋風大鍋を使った商品の実演調理が行われ、参加者は熱心に見入りました。参加者は「二つの鍋で煮物揚げ物焼き物がかんたんにできて便利。長く使えそう」と話しました。



調理を見入る参加者

女性通信員
山形

楽しく学ぶ手作りパン講習

女性部山形支部は、いちいの里調理室で手作りパン講習会を開催し、7人が参加しました。ツイストドーナツやピロシキなど6種類のパン作りを基礎から学び、参加者は「成形など難しいところもあったが、作りながらの会話がとても楽しかった」と笑顔で話しました。



パン生地をこねる参加者

女性通信員
島立

特産のトマトまつりが大盛況

島立の特産を知り、味わってもらう「トマトまつり」が6月10日、島立支所直売所で開催されました。生産者が用意した箱入り124ケースのトマトは、約1時間半でほぼ完売。来店客は「毎年楽しみにしている。おいしいトマトが安く手に入っている」と笑顔で話しました。



トマトを購入する来店者



農政運動のあゆみ

農畜産物の価値を考えるシンポジウムを開催 生産者と消費者が相互理解を深める契機に

J A長野中央会とJ A長野県農政対策会議は7月8日、「農畜産物の価値を考えるシンポジウム」を長野市で開催しました。県内J A連合会の役員、J A青年部女性部、県生協組織、一般消費者など約200人が参加し、生産者と消費者がそれぞれの立場を超えて、生産現場の実態や消費者の暮らしとの関係について意見を交わし、農畜産物の価値への理解を深めました。

シンポジウムでは、東京大学大学院の鈴木宣弘特任教授が「日本の食料安全保障とはなにか？ 消費者に知ってほしいこと」と題して講演しました。鈴木特任教授は「いざというときに国民の命を守るのが国防なら、農業・農村を守り、食料を確保することが国防だ」と強調しました。地元産農畜産物を活用した学校給食の普及や、消費者が生産に関わる仕組みづくりを進め、未来につなげることの重要性を訴えました。

続いて「納得感のある価格形成とは？」と対話から始める信頼の構築」をテーマにパネルディスカッションを行いました。J A長野県青年部協議会の熊谷祐介会長は「農家の苦境は、農地や景観の維持をはじめ、地域全体の問題だ」と述べました。コブながの小林ゆかり理事は、J Aあづみと展開する「ふれあい農園」を例に挙げ、「消費者が農業を身近に感じる活動が、地元産の選択にもつながる」と語りました。



福祉だより

ゆめの里今井です

ゆめの里今井は、2017年3月に開所し、今年で10年目を迎える地域密着型特別養護老人ホームです。長野・岐阜県産のヒノキを使った木造の建物で、10年経ったいまもヒノキの香りを感じます。

ゆめの里今井では、一人ひとりの個性を大切に、その人らしさを尊重しながら生活支援を行っています。

先日、衣料品店のコタケさんに出張販売へお越しいただきました。入居者は夏の衣替えにむけて「何か足りないものがある？」と「どれがいい？」とご家族や職員と一緒に選んでいました。お元氣なころは当たり前になっていた「自分で選ぶ」ということを思い

出しながら選ばれた洋服には、どなたにも「その人らしさ」がよく表れていました。新しい洋服に袖を通し、周囲から「とてもお似合いですよ」と声を掛けられたときの笑顔が、これからますます見られるように、日々つとめてまいります。



JAいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」からの旬な情報をお届け！

JA職員が手作り・理解促進に活用 JAサポートガイドブック発行

JAいしのまきは、新採用の就職説明会やJAイベント、新規組合員加入者への説明などで活用する「くらしのサポートガイドブック」を発行しました。2018年から発行し、今年度はデザインを一新しました。JAの事業内容や農畜産物直売所、管内マップを掲載し、利用方法をわかりやすく説明。JAの基本目標の一つである「地域の活性化」に向けたイベント活動は写真で紹介しています。同冊子を作成した職員らは「一目みて伝わる冊子になるよう、色や文字の大きさにこだわった。事業別で色分けし、親しみを持ってもらえるよう、JA職員も多く登場している」と話します。

総務部長兼企画部長の加納美雄部長は「JAいしのまきの地域に根差した活動や暮らしをささえる取り組みを多くの人に知ってもらうきっかけになれば」と期待を込めます。

紙面は利用者の問いに答える形で構成。JA商品もPRし、焼肉のタレをはじめとするオリジナル商品も掲載しています。紙面で伝えきれない情報は、スマートフォンなどで2次元コード(QRコード)を読み込むと公式ホームページやSNSに誘導。同冊子はA4判カラー、20ページで構成しています。



JAくらしのサポートガイドブックを紹介する職員

マイホビー

ファインダー越しに見つめる、

変わりゆく松本の街並み 芳川・野溝 村田正幸さん

カメラを構えて街を歩き、「瞬のきらめきをみつけシャッターを切る。村田さんがストリートフォトグラファーとして松本の街並みを撮影し始めてから、今年でちょうど50年の節目を迎えました。歩みの原点は大学時代に行った遺跡発掘調査で「目測でピントを合わせる蛇腹式の古いカメラを用いて記録写真を撮っていた際、日々変わっていく発掘現場の『そのとき』にしか撮れない瞬間」を写し出すおもしろさに魅了されました」と当時を振り返ります。

市役所に入職後は同僚の誘いもあり、街の写真を撮るようになりました。当時から「買っているのは街の明かりだけの自然な表情を切り取ることで、技術的にも珍しかったストロボを使わない撮影方法に没頭していきました。ファインダー越しに写し出してきたのは、時代とともにすがたを消した旧松本駅や賑わうアーケードなどの街並み、そしてそこに生きた人々のリアルな生活感です。

「写真は、そのときその場所にはないと撮れないものです」と村田さんは語ります。「再開発できれいになった現在の街並みはどこか生活感が薄れ、味気なさを感じることもあります。だからこそ、変わりゆくすがたを記録として残し、人々の記憶を呼び覚ませたいんです」その言葉を体現するように、市民タイムスで松本の今昔を紹介する連載「トキタビ」を執筆し、読者から「懐かしい」と大きな反響を呼んでいます。

最近は公民館で写真講座の講師も務め、スマホで撮影できる時代に、カメラのシャッターを切るよるこびを次世代に伝えています。「動けなくなるまで撮り続け、日々の瞬間を残していきたいと思いますね」と笑顔を見せます。その情熱は、今日も愛用のカメラとともに、移ろいゆく松本の街並みを優しく見つめ続けています。



ストロボを使わずに撮った初めての写真



雪の降る日の旧井上百貨店



■広報誌「夢あわせ」2026年7月号11ページ「マイホビー」の掲載に誤りがございました。誤) 笹賀地区の土壤は水はけが非常に良く 正) 笹賀地区の土壤は水はけが悪く

ハイランドキッズ

麻績・宮本

宮川 怜大くん (11歳)

侑也くん (9歳)

芽ちゃん (6歳)

泰地くん (4歳)

(父)和司さん

(母)梓さん

(祖父)和平さん

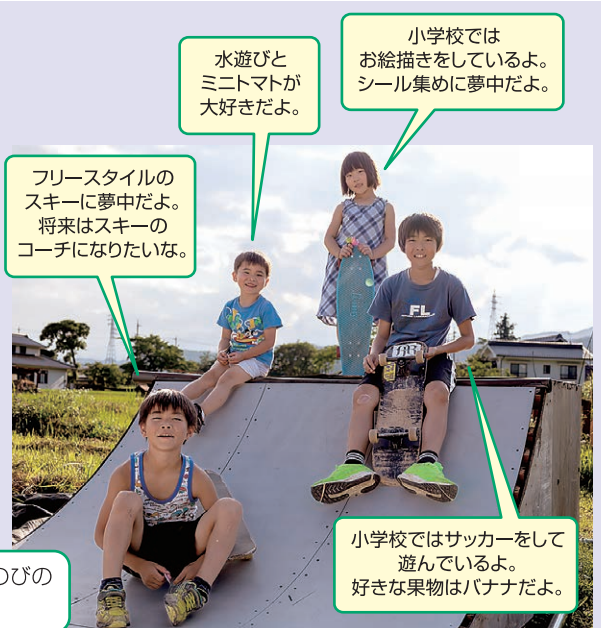
(祖母)千恵子さん

米、キャベツ、トマト、キュウリなど一通りの野菜を作っているよ。子ども達は田植えや稲刈りを手伝って毎年おいしいお米を食べているよ。



家族から
ひと言

たくさんのことを経験してのびのびと大きくなってね



水遊びとミニトマトが大好きだよ。

小学校ではお絵描きをしているよ。シール集めに夢中だよ。

フリースタイルのスキーに夢中だよ。将来はスキーのコーチになりたいな。

小学校ではサッカーをして遊んでいるよ。好きな果物はバナナだよ。

みんなの声

■家庭菜園をしています。キュウリがたくさん収穫できて、友人たちにおすそ分けするととてもよこばれています。広報誌6月号の農業夢追人に登場した田中洋次さんは息子の同級生です。若者の前向きな気持ちを応援したいです。

(太田幸一さん)

■ドクダミが増えて困っています。どうすれば絶やすことができるでしょうか。良い方法があれば教えてください。ハイランドキッズのコーナーを楽しみにしています。

(渡辺愛子さん)

■孫の1歳のお祝いを楽しみにしています。句感クッキングのレシピが参考になり、とても助かっています。

(児玉久枝さん)

■ここ数年、イノシシやカモシカが頻繁に畑を荒らしに来て困っています。柵や網で作物を守っていますが、どれほど効果があるのか分かりません。少しでも被害が防げばと思っています。

(赤芝義久さん)

■田んぼのなかにある黒い物体に目に留まりました。何だろうと見ていると動き出したので驚きました。数日後、ラジオで水田の雑草を減らすアイガモロボットの話を聴き「これだ」と思いました。

(三村富美江さん)

■朝の涼しさ、日中の暑さに身体がついていきません。

(藤原誠子さん)

■ストレス解消法は人それぞれですが、70代前半の女性2人に何うと「ストレス？ないない」とのこと。なんて幸せな2人でしょう。みんなの声コーナーから、みなさまの野菜づくりへの深い愛情が伝わってきて、頭が下がります。

(池田和子さん)

■人間も猫達も我が家は60才を越えた年寄りばかりです。句感クッキングのコーナーが参考になります。

(吉澤千代美さん)

■6月5日に四賀地区で、役職員と女性部の交流会が開催されました。「ユーススポーツのモルックを使い、4つのチームに分かれて優勝を目指してプレーしました。夜の開催だったこともあり、職員の方も大勢参加してくださいました。普段あまりお話しする機会のない職員の方とも交流でき、とても良い時間になりました。

(宮川みさ子さん)

■庭の集箱にシジュウカラが入ったり出たりして餌を運んでいます。巣立？日がいまから楽しみです。

(羽田野アイ子さん)

■従兄弟の家から小梅を7kgいただきました。一晩、塩の山に入れておき、翌日、梅割り器で傷を付けました。氷砂糖と塩を加えて潰け込み、これからシソを入れて赤く染まるのが楽しみです。できあがったら孫たちにもおすそ分けするつもりです。

(宮原啓子さん)

■この前、家庭菜園のじやがいも掘って来ました。

(原田暢さん)

■今年もがんばって田植えをし、思っている今日この頃。米価格が下がっている「ユースに心穏やかではありませんが、消費者の方々にとってはおうれしいニュースですね。どちらも納得行くところで収まってもいいものです。

(丸山保雄さん)

■野菜が収穫できる季節になり、物価高騰が続くなかで家庭菜園の恵みがとてもありがたく感じられます。

(麻績SORAさん)

■熱中症にならないよう気をつけています。

(神戸敦子さん)

■6月号のみんなの声コーナーに我が家のアイドル猫ころさんの写真が掲載されました。世に「親ばか」という言葉がありますが、うちの飼い猫ころさんがかわいさナンバー1です。寝ているすがたは天使かな？



(小林秀行さん)

■家庭菜園で夏野菜を作っています。新鮮な野菜が食べられて家計にも助かっています。

(浅輪明子さん)

■JAファーム今井に良く行きます。職員の対応がとてもよく安心して買い物をすることができます。

(ユキツチさん)

■ハイランド産のお米「みどりの風」本当においしいですね。あまりのおいしさに、ほかのお米では満足できなくなってしまうしました。6月号の「みんなの声」に登場していた猫のころさん、とても可愛かったです。わたしの家にも猫が4匹おります。

(モーツァルトさん)

■日帰り旅行や近いところへ写真を撮りに行くことを楽しんでいます。

(小林國雄さん)



参加無料

年金受給者様限定企画 親睦マレットゴルフ大会

開催日 令和8年10月20日(火) 競技開始時間 9:00～

会場 信州スカイパーク(アルウィン周辺 かもしかコース)

定員 100名様(駐車場に限りがあります。乗り合わせをお願いします。)

参加をお待ち
しております



*本大会のお申込対象は、当JAで公的年金をお受け取りいただいているみなさまとなります。

*本大会は18ホールストロークプレイにて開催します。詳細等は、申込みいただいたみなさまへ、後日ご案内をお送りします。

お申込方法 最寄りの支所金融共済課窓口へ来店、またはお電話にてお願いいたします。

申込受付期間 令和8年8月3日(月)～8月31日(月)15時



あぐり資材センター筑北

あぐり資材センター筑北は、肥料や農薬、育苗・出荷用資材など農業に欠かせない資材を取り揃え、筑北地域の農業を支える拠点です。栽培の相談や営農指導も行い、組合員や地域住民の農のある暮らしに欠かせない存在として機能しています。家庭菜園から本格的な農業まで、みなさまの“育てたい”を応援するアットホームな資材店です。ぜひお気軽にお立ち寄りください!



資材センターとともに地域のインフラを支える麻績給油所

今月の支所紹介



支所紹介
動画QR

プレゼントクイズ

クイズに答えてプレゼントをもらおう!

問題 ●●を吹き飛ばせ!

●に入ることばを答えてね。

ヒントは4ページ!



今月のプレゼント

まごころ商品券

(3,000円分)を1名様にプレゼント



390-8555

(住所不要)

JA松本ハイランド
「みんなの声」係

- クイズの答え
- 住所・氏名・年齢
職業・電話番号
- 身近なエピソード
イラストなど
- 本誌・JAへのご意見
・ご要望、参考になった
・ならなかった
コーナーなど

みなさんの声を
ひと言添えて
ください

■7月号のクイズの答え 9

■6月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■応募の締切 令和8年 9月7日(月) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、小話、赤ちゃん・ペットの写真など、どしどしお寄せください。また広報誌各コーナーへのご質問や感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。

※応募で記載された個人情報「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選者発表以外には利用いたしません。

わたしたちのJA

理事会だより

令和8年7月29日・グリーンパル 西館

■決議事項

- ①諸規程管理規程の改正
- ②米穀共同計算基本要項の改正
- ③令和8年産米概算金決定時期未定に伴う仮渡金措置
- ④新安全安心システムFREIS Aid導入
- ⑤使用期限を迎えるスタンド地下タンクの更新
- ⑥筑北村農業委員会委員の推薦

■報告事項

- ①コンプライアンス・プログラムの取組状況
- ②JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」
- ③固定化債権回収状況
- ④6月末事業実績・決算結果
- ⑤労組夏期要求の妥結結果
- ⑥余裕金の運用状況及び次月余裕金運用計画
- ⑦生産資材情勢
- ⑧農機センター臨空(仮称)の経過

監事会だより

令和8年7月29日・グリーンパル 東館

■決議事項

- ①令和8年度第2・四半期棚卸監事監査の実施
- ②令和8年度第2・四半期監事監査の実施
- ③監事監査規程の改正
- ④監事会規則の改正
- ⑤監事監査規程第38条の書類等回付に関する要領の改正

■報告事項

- ①JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング」の報告
- ②みのり監査法人期中監査Iの受入
- ③常勤監事報告
- ④今後の日程

JAの状況 令和8年6月末現在

正組合員数	21,988人	貸出金	1,072億8千万円
准組合員数	18,319人	農産物販売高	34億1千万円
貯金	3,932億0千万円	購買品利用高	51億2千万円



JAファーム今井だより

日頃より、JAファーム今井店をご利用いただきありがとうございます。

セールの
お知らせ

JAファーム秋の収穫応援セール!

9月4日(金)～9月7日(月)

☆秋の収穫資材大集合! 各種農業資材、多数揃えてご来店をお待ちしています。

お問い合わせ JAファーム今井 ☎59-1088

営業時間 8:45～18:00

※8月30日(日)午後と8月31日(月)は、決算棚卸のためお休みとなります



山辺ワイナリーだより

日本ワインコンクール2026にて銀賞に2025ナイアガラ、2025デラウェア、2022シャルドネシュール・リー、銅賞に2022シャルドネ樽発酵が入賞しました!コンクールで入賞したワインいかがでしょうか?

お問い合わせ

山辺ワイナリー ☎32-3644

営業時間 8:30～17:00

※レストランマリアージュは10:00～、不定休



2025

ナイアガラ甘口

1,590円(税込)



2025

デラウェア甘口

1,590円(税込)



2022

シャルドネシュール・リー

2,470円(税込)



2022

シャルドネ樽発酵

4,070円(税込)

JA組合員の皆さまへ

県内の協同組合が連携し、「健康づくり」のきっかけとして「信州まるごと健康チャレンジ」をご案内しています。多くの県民の皆さまのご参加をお待ちしております。

あなたも一緒に! みんなで健康づくりを始めましょう!



参加費
無
料

信州まるごと健康チャレンジ2026

チャレンジ期間:8月1日～11月30日のうち60日間

結果提出締切:2026年12月15日



《コースを選んで60日間実行しよう! 結果報告者には抽選でステキなプレゼント》

1

つづけよう
『減塩生活』

2

いいこといっぱい
早寝早起き

3

きっぱり 禁煙

4

お酒は上手に

5

運動習慣をもつ

6

バランスの良い食事

7

あいうべ体操

8

だれかとおしゃべり

9

じぶんで決めよう
マイチャレンジ

信州健康
チャレンジ
倶楽部

で登録の
方に

●役立つ健康情報や応援メールが届きます
●登録の方に抽選でステキなプレゼント差し上げます
※プレゼントの締切は2026年9月30日(水)



参加方法は専用ホームページから▼

<https://shinshu-kenkou.com/>



QRコード

主催 長野県協同組合連絡会/信州まるごと健康チャレンジ2026実行委員会

お問合せ先 【長野県生活協同組合連合会】 ☎026-261-1380

【JA長野中央会 組織支援部】 ☎026-236-2030

※厳正なる抽選のうえ、当選者を決定いたします。なお、当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

抽選で

300名様

信州まるごと健康チャレンジ

オリジナルタオル

結果報告者の中からプレゼント!!



(イメージ)

緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

■自動車共済事故受付(24時間・365日)
☎0120-258931

■プロパンガス(24時間対応)
☎26-3015

■葬儀(24時間受付)
JA虹のホール 芳川:☎85-0022
岡田:☎45-0700
はた:☎92-3414
筑北:☎67-1155
塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040

■CDカード(キャッシュカード)
夜間・休日事故受付
☎0120-024040

■JAカード(クレジットカード)事故受付
☎0120-159674(24時間対応)

■ENEOSカード(クレジットカード)
紛失・盗難受付(24時間・365日)
TS3(トヨタファイナンス)
☎052-239-2811
NICOS(三菱UFJニコス株)
☎0120-159674

くらしの連絡先

■灯油の配達
山辺スタンド東部配送センター ☎36-5206
山形スタンド中西部配送センター ☎98-2323
聖南スタンド川手筑北配送センター ☎66-3939
片丘スタンド塩尻配送センター ☎52-0346

■まごころ宅配の注文変更・休止など
A・コープまごころ宅配センター
☎026-214-7817

■家電製品の注文・修理
LPガス住設課 ☎26-3015

CATV テレビ松本
TV MATSUMOTO CABLEVISION

毎日放送中!! JAお知らせ番組(15分)
「JA松本ハイランド情報」
6:45、7:30、12:00、18:30、23:30
※変更となる場合があります

JAのホットな話題をお茶の間に!
JA企画番組「JAグリーンタイム」
毎月第二週(日を除き毎日放送各15分)
※変更となる場合があります
9:30、13:30、18:30、22:30

米・KOME通信

令和7年産米の出庫状況
(令和8年7月21日現在)

集荷数量	182,035俵
出庫数量	103,973俵
出庫率	57.1%

JAカレンダー

8月17日～9月17日

※感染症のまん延などにより、中止・延期とさせていただきます。

■くらしを応援! みんなの相談会

8	19日(水)	年金相談会(芳川支所、9:30～15:30) 宅地建物相談会(松本支所2階、13:30～15:00、要予約)
	20日(木)	葬儀事前相談会(虹のホール岡田)9:00～17:00
	21日(金)	年金相談会(広丘支所、9:30～15:30)
	24日(月)	年金相談会(松本支所、9:30～15:30)
9	26日(水)	宅地建物相談会(グリーンパル東館1階、13:30～15:00、要予約) 葬儀事前相談会(虹のホール芳川・虹のホールはた・虹のホール筑北)9:00～17:00
	3日(木)	年金相談会(山形支所、9:30～15:30)
	7日(月)	葬儀事前相談会(虹のホール岡田)9:00～17:00
	9日(水)	年金相談会(聖南支所、9:30～15:30) 宅地建物相談会(広丘支所、13:30～15:00、要予約)
9	11日(金)	葬儀事前相談会(虹のホール芳川・虹のホールはた・虹のホール筑北)9:00～17:00
	14日(月)	年金相談会(波田支所、9:30～15:30)
	16日(水)	年金相談会(笹賀支所、9:30～15:30) 宅地建物相談会(松本支所2階、13:30～15:00、要予約)

※虹のホール事前相談会への参加を希望される方は、事前に各施設にご連絡ください。

お問い合わせ 宅地建物相談会は資産相談課 ☎26-1400
年金・相続相談はねんきん・そうぞく相談センター ☎46-1562
ねんきん・そうぞく相談センター松本南 ☎25-7281
年金相談会各支所金融共済課(年金相談会へ出席される場合は事前にご予約ください)

■組合員組織・生産部会などの予定

8	29日(土)	露地ぶどう大粒種・ナイヤガラ目揃い会
9	3日(木)	豊水・南水出荷目揃い会

■廃プラ・不要農薬などの回収日程(廃プラの野外焼却は法律で禁止されています)

8	18日(火)	筑北地区(北部集荷所(ライスセンター隣)、8:30～11:00、農ビ・農ポリ・その他)
	20日(木)	芳川・中山寿地区(芳川支所、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他)
9	15日(火)	山形地区(すいか共選所、9:00～11:30、農ビ・農ポリ・その他)
	17日(木)	波田地区(すいか共選所、9:00～12:00、農ビ・農ポリ・その他)

※農業用廃プラスチック、不要農薬・空容器の持ち込みを希望の場合は、事前に申し込みが必要となりますので最寄りの支所へご確認ください。

※なお、処理は有料となります。



果樹・野菜の栽培・
収穫・出荷作業の
お手伝いを
してみませんか?

(農作業アルバイト絶賛募集中☆)

時給 詳しくはこちら

JA松本ハイランドホームページ農作業アルバイト募集ー

<https://www.ja-m.iijan.or.jp/info/notice/000163.html>





旬・感 グッキング



桃の フルーツサンド

材料(2人分)

8枚切りの食パン	2枚
ホイップクリーム	適量
桃	適量
好みの果物	適量

作り方

- ①桃やお好みの果物をカットしておく。
- ②食パンの表面に、ホイップクリームをぬる。
- ③パンの中央から①の果物をのせる。
- ④③の果物の上を覆うように、さらにホイップクリームをぬる。
- ⑤もう一枚の食パンを重ね、さらに周囲のすき間をうめるようにホイップクリームをぬる。
- ⑥ラップに包んで、冷蔵庫で1～2時間冷やし固める。
- ⑦冷蔵庫から取り出しラップをはずす。湯煎であたためておいた包丁でカットする。

つくり方動画



桃の主な栄養素と効果

桃はビタミンC・食物繊維・カリウム・ナイアシンなどを含み腸内環境の改善や疲労回復に役立ちます。



今月の レシピ提案者

今井・中沢 田中 千賀子さん

手軽にサツとつくりができるので、家族で楽しみながら作っていただきたいです。食パンをバターロールに変えたり、お好みの果物を加えることで違った味わいが楽しめます。

 **松本ハイランド農業協同組合**

〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16 TEL.0263-26-1400 FAX.0263-27-6621
https://www.ja-miijan.or.jp/ ✉kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

国産農産物を大切に!

スマートフォンで
アクセス

